

S3「考古と文化財保護の地球科学」セッション  
Zoom 企画プログラム(2020/10/13 版 ver.00a)

コンビーナ:

安間 了(徳島大)、黒澤正紀・丸岡照幸・谷口陽子(筑波大)、申キチヨル(地球研)、浅原良浩(名大)、谷水雅治(関西学院大)

企画内容

① 口頭発表 (15 分の場合、発表 12 分 + 質疑応答 3 分)

各自のアップロード発表資料の内容を口頭で発表します。アップロード発表資料に含まれていないデータなどを加えて議論することもできます。

② 基調講演(講演 25 分、質疑応答含む)

③ 懇談会

様々な研究機関の研究者と学生の交流の場を設けます。分野を限定せず、日常の研究生活、研究と就職、海外での研究生活、など、研究にまつわるさまざまな話題を提供・懇談する場を設けます。

<2020 年 11 月 19 日木曜日 午後>

14 時~17 時 @D 会場

座長: 黒澤正紀(14:00~15:00)・谷口 陽子(15:00~16:00)・浅原 良浩(16:00~17:00)

開始時刻	発表者	発表タイトル	発表番号	発表形式
14:00		セッション趣旨説明		
14:05	南 雅代	考古遺跡から出土した骨遺物の放射性炭素年代測定	PR0082	基調講演
14:30	澤田 陸	滋賀県敏満寺遺跡石仏谷墓跡から出土した火葬骨の Sr 同位体比から探る食性と居住地域	PR0154	口頭発表
14:45	若木 重行	Rb-Sr 放射壊変系の微量分析による出土琥珀産地推定の試み	PR0162	口頭発表
15:00	張 玉博	Paleoenvironmental reconstruction of northwest Iran based on 14C age and chemical compositions of travertines	PR0187	口頭発表
15:15		休憩		
15:30	千本 真生	ブルガリア前期青銅器時代におけるテル型集落の土器胎土に関する学際的研究	PR0192	口頭発表
15:45	黒澤 正紀	ブルガリア南東部の前期青銅器時代のスヴィレングラト・ブランティーテ遺跡から出土した土器の鉱物学的特徴	PR0016	口頭発表
16:00	ダネシュバーナーゲス	Genesis of the phlogopite pegmatite in the Ghareh Bagh area, northwest Iran, using the apatite chemistry	PR0137	口頭発表
16:10	ノーリ フェイトメフ	Highly metasomatised mantle as the main sources of Paleogene volcanism in the Saveh area, central Iran	PR0118	口頭発表
16:25		懇談会		

<2020 年 11 月 21 日土曜日 午前中>

10 時～12 時 @D 会場

座長:丸岡 照幸(10:00～11:00)・安間 了(11:00～12:00)

開始時刻	発表者	発表タイトル	発表番号	発表形式
10:00	安間 了	pXRF の考古学利用の現状と課題-肥沃の三日月地帯出土の黒曜石の原産地推定を例として	PR0128	口頭発表
10:15	村串まどか	非破壊蛍光 X 線分析によるトンボ玉の材質調査	PR0191	口頭発表
10:30	阿部 善也	エジプト, アブ・シール南丘陵遺跡集団埋葬墓出土ガラス製ビーズの非破壊オンサイト蛍光 X 線分析 ～古代エジプト最古級のガラスはどこで作られたか～	PR0010	口頭発表
10:45		休憩		
11:00	宮本 知治	福岡城上之橋御門石垣石材の起源についての考察	PR0091	口頭発表
11:15	下岡 順直	メソポタミア古代都市を飲み込む砂丘の移動を解明する:三ヶ月型砂丘堆積物の OSL 年代測定	PR0038	口頭発表
11:35		懇談会		